

まちづくり 通信

奈留町の人口：男 1,047人 女 1,146人 合計 2,193人 (4月末現在)

今年度も地域のあちこちで まち協活動がはじまっています！

奈留まちづくり協議会では、住み慣れた地域で誰もが幸せに暮らしていけるように地域課題解決に向けた様々な活動を行っています。今年度、本協議会で行う事業は23事業。その全てが協議会メンバーである地域内の住民団体によって行われます。「地域課題解決？そんなの住民でできるの〜？」と思われるかもしれません。地域課題も言葉を変えたら、地域の困りごと。私たち住民が日々感じている不安や悩みを自分たちで変えていこうと活動している人たちが、この島にはたくさんいるのです。そんな活動のために活用しているのが、五島市地域の絆再生事業交付金。今年度は約522万円を活動補助金として奈留町内の各事業実施団体へ交付する予定です。高齢化や人口減少で地域の担い手が減っている奈留町ですが、だからこそ今いる私たちがやるべきこともあると思うのです。そして今回、今年度の事業を追加募集します。あなたの奈留町への想いをカタチにして活動しませんか？

追加募集！ 地域のために新たな活動しませんか？

(一例)

- ①人口増加につながる事業 (婚活など)
- ②健康・長寿につながる事業 (心と体の健康講座、見守り活動)
- ③防犯・防災につながる事業 (防犯・防災講習会、避難訓練)
- ④地域コミュニティの活性につながる事業 (夏祭り、地区の歴史探訪)
- ⑤景観・生活環境の向上につながる事業 (案内看板設置・花いっぱい事業)

※宗教的なものや政治的なもの、地域の絆再生事業交付金以外に五島市から助成を受けている事業、営利を目的とする事業等は実施できません。

※事業を行えるのは、奈留町に活動の拠点を有し、奈留地域住民が主体となり活動する団体です。(事業のために新規団体を作っても構いません)

- 新規事業希望者には、必要事項を記入する事業計画書等をお渡しします。
- 書き方などはお手伝いしますので、まずはやる気だけご持参ください！
- 提出後は、事務局内で審査後、役員会にて協議します。
事業として認められた場合のみ、補助金の交付を行います。

募集締切：令和元年6月10日(月)

応募先：奈留まちづくり協議会事務局 (奈留支所地域振興班)
電話：0959-64-3203 担当：鎌田

みなさんこんにちは！
奈留まち協事務局の鎌田です。
今回から一年間、奈留のまちづくり活動について、お伝えします！



▲なるチャレッジ開催事業の様子。
この日は子ども達自身が活動の
年間計画を考える作戦会議を
開催していました。



子どもたちが考えた
やりたいことの意見が
こんなに！

新規事業 紹介

奈留島ブルーサンプラプロジェクト (実施団体) HATA-AGE

今年度、新規事業として実施予定の「奈留島ブルーサンプラプロジェクト(仮)」。これは、奈留島の課題のひとつである漂着ゴミ回収を地域住民と島外の大学生とともにやるボランティア活動です。ごみ回収だけでなく、奈留島での自然体験活動も行うことで奈留島の豊かな自然や文化も感じてもらいます。この活動を行うのは、奈留島の若者たちが集まる団体HATA-AGE(ハタアゲ)です。教師や消防士、医療関係者など多業種の若手たちが新しい目線で、奈留島のために動き出しています。この事業以外にも活動しているHATA-AGEを、地域みんなで応援しましょう！



▲HATA-AGE 会議の様子。今年4月に着任した
先生方もさっそく活動に参加しています！

奈留まち協では平成 30 年度において、各種スポーツ大会や奈留自慢市、奈留島サンタランや奈留港ターミナルコンサート等の各種イベント開催など、25 個の事業を実施しました。また平成 30 年度では、奈留町内で赤ちゃんや幼児の遊び場を作り、保護者同士の交流を図る子育て広場「奈留島まざっこルーム」開催事業や、小中学生を中心とした子ども達の自発的な挑戦をサポートするなるチャレッジ開催事業など、新しい事業と団体もできました。これら事業のほかにも、奈留地区未来会議（第 1 回：平成 30 年 11 月 18 日 参加者 34 名）を開催しました。まち協代議員を中心に地域のみなさんと共に 6 地区のまちあるきを行い、地区の資源（すぐ住めそうな空き家がある、畑作りが盛ん、夕陽がきれい等）と課題（漂着ゴミが目立つ、廃船が多い、いのしし被害等）をマップに書き込み、奈留町の現状を再確認しました。また、2 回目の奈留地区未来会議（平成 31 年 1 月 30 日 参加者 42 名）では、奈留町の資源を活かして元気な奈留町にするには、どんなことができるかを考え、お互いのアイデアを出し合いました。中には、温泉を掘ろう！というものや、全島民による奈留島島民会議の開催という意見も出ました。みなさんが考えてくれた意見をもとに、行政ができること、地域と協働して行うことなど役割を決めて、今年度の活動に活かしていく予定です。こんなことをまち協でやってみたい！というアイデアがあれば、ぜひ事務局までお寄せください。みなさんの地域への想いをお待ちしています！



▲社会体育開催事業（ゲートボール大会）
そのほか 4 種のスポーツ大会が行われました。



▲子育て広場「奈留島まざっこルーム」開催事業
久しぶりに自宅以外で遊べたと喜びの声多数！



▲第 2 回奈留地区未来会議
会議では女性ならではの意見が光っていました。



▲歩き疲れた大人に代わって
テキパキと動いてくれた高校生。

あんな場所が
あったなんて！

奈留地区未来会議のうらがわ！

まちあるきは、各班に分かれ 6 地区（田岸、矢神、東風泊、榎木山、汐池、椿原）を歩きました。この時、各地区を案内してくれたのが、各町内会長さん。普段気にしている危険箇所、中にはおいしいタラの芽が採れる秘密の場所まで、その地区に住んでいても気づかなかった場所をたくさん教えていただきました。また、奈留高校の生徒の皆さんにもご参加いただき、まちあるきだけでなく、意見集約や発表をしてもらいました。ご参加いただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。